

会津坂下町新庁舎建設検討委員会だより【第2号】

平成29年10月10日発行

会津坂下町新庁舎建設検討委員会事務局
(会津坂下町 政策財務課 TEL84-1504)

第2回会津坂下町新庁舎建設検討委員会が開催されました

第2回会津坂下町新庁舎建設検討委員会が8月21日(月)に開催されました。
今回の議題は、新庁舎に必要な機能、複合施設、建設候補地の検討について協議しました。

◆委員会での主な確認事項については次のとおりです。

○新庁舎に必要な機能について

- ① 住民のニーズに応える便利でわかりやすい庁舎機能
- ② 住民が来庁しやすいアクセス及び駐車施設
- ③ 災害に備える防災拠点機能
- ④ 効率的で利用しやすい行政機能
- ⑤ 協働のまちづくり拠点機能



町として新庁舎に必要と考えている機能について上記の項目を提示し、これらの機能を基本としながら、基本構想・基本計画に盛り込んでいくことについて確認をしました。

○複合施設の検討（既存組織・団体等）について

既存庁舎や関係施設に配置（入居）している団体等について、町として整理した基本的な考え方を提示しました。基本的には、既存組織を大きく動かすのではなく、新庁舎の位置によって異なるものの、使える施設はそのまま使っていくという整理をしました。

○建設候補地の検討について

事務局より候補地選定評価項目について提案し、委員の意見を求めました。結果、提案のとおり項目を候補地選定評価項目とすることについて確認いただきました。

- ① 「社会性」：他の公共施設との近接性など。
- ② 「環境保全性」：周辺生活環境への影響など。
- ③ 「安全性」：災害時の敷地の安全性やアクセス性など。
- ④ 「機能性」：主要道路との近接性や駐車場の確保など。
- ⑤ 「経済性・事業性」：庁舎建設までに必要となる費用など。

これらの項目に沿って調査・検討し、候補地選定に係る評価をしてまいります。

○町民アンケート調査について

18歳以上の町民1300名を無作為抽出し、「会津坂下町新庁舎建設に伴う町民アンケート調査」を8月4日～8月31日の期間で実施しました。アンケートは現在集計中で、完了しだい公表します。

川俣町役場新庁舎を視察しました

9月26日（火）川俣町役場新庁舎を委員13名、事務局3名の計16名参加で視察を行いました。

川俣町役場は、平成23年3月の東日本大震災で被災し、新庁舎の建設を余儀なくされました。それから、新庁舎建設検討委員会を立ち上げ、協議検討を重ね、平成28年9月に完成し、11月から業務を開始しています。

庁舎は、震災の教訓から防災の拠点としての機能を多数持ち、地震に強い免震構造や、太陽光発電、自家発電機、蓄電池等の備えがありました。また、一部民有地を買収して整備した駐車場は、来庁者用、公用車用合わせて150台ほど駐車可能です。

庁舎は、3階建てで、窓口機能が1階に集約され、ゆったりとしたスペースでした。1階窓口の前には、住民が自由に利用できるスペースがあり、明るい印象でした。

これからの新庁舎建設検討の参考にし、協議を進めてまいります。



町からのおしらせ

新庁舎建設に係る各地区住民説明会を開催します

現本庁舎は、昭和36年の建設から55年が経過し、耐震診断においても建替え等による早期の対応が必要であるとされていることから、第五次会津坂下町振興計画後期基本計画に新庁舎建設について位置付け、防災拠点機能の整備や駐車場の確保、分散している行政機能の集約による住民サービスの向上を図ることを目的に、最重点プロジェクトとしており、現在、会津坂下町新庁舎建設検討委員会による調査・検討を進めております。

つきましては、新庁舎建設に係るこれまでの協議経過や今後の進め方について、住民の皆様にご説明するため、下記により説明会を開催いたします。

ぜひご参加くださるようご案内いたします。

◆説明会日程

月 日	時 間	地 区	場 所
10月24日(火)	午後6時30分～	坂下地区	中央公民館 大研修室
10月25日(水)	午後6時30分～	金上地区	金上コミュニティセンター 大会議室(和室)
		高寺地区	高寺コミュニティセンター 大会議室(和室)
10月30日(月)	午後6時30分～	若宮地区	若宮コミュニティセンター 会議室(和室)
		広瀬地区	広瀬コミュニティセンター 大会議室(和室)
10月31日(火)	午後6時30分～	川西地区	川西コミュニティセンター 会議室(和室)
		八幡地区	八幡コミュニティセンター 大会議室(和室)

※各地区において開催いたしますが、どの地区の説明会に参加いただいても構いません。

問い合わせ先 / 会津坂下町 政策財務課 政策企画班 TEL84-1504